



北海道

北海道教育大学附属  
旭川小学校

1年 市川 晴啓 さん

## 作品の解説文

ぼくは「ごちそう にこにこ 列車」のイラストを書きました。テレビのCMでUNICEF募金のことを知りました。ぼくは日本にたまたま生まれることができ毎日3回あたりまえのようにごはんを食べて、おいしいおやつやジュースものめます。でも世界には1日1回のごはんもたべれなくて、きれいな水ものめなくて死んでしまう子どもたちが沢山いるとママパパから教えてもらいました。ぼくはおなかがすくと、頭がボーっとして にこにこ 笑えません。ママがいつも「にこにこ 笑顔はまわりに伝線していくよ。笑っているとHappyがあつまってくるよ！」と言います。ぼくは世界中の人がHappyになれるよう「ごちそう にこにこ 列車」があったらいいなとすぐに思いつきました。

はたらいてる人はもちろん にこにこ 笑顔です。太陽光パネルや水のろ過そうち、人工栽培の技術をフルパワーに生かして自給自足しながら世界中を巡る動くキッチンです！ひいばあちゃんが「体が元気で にこにこしてたら あとのことは何とでもなるさ」と言います。ぼくはこの動くキッチンで世界中の人をおなかいっぱいで幸せな気持ちにあげます!!

